

こどもの急病

診察が必要なのは
どんな時？

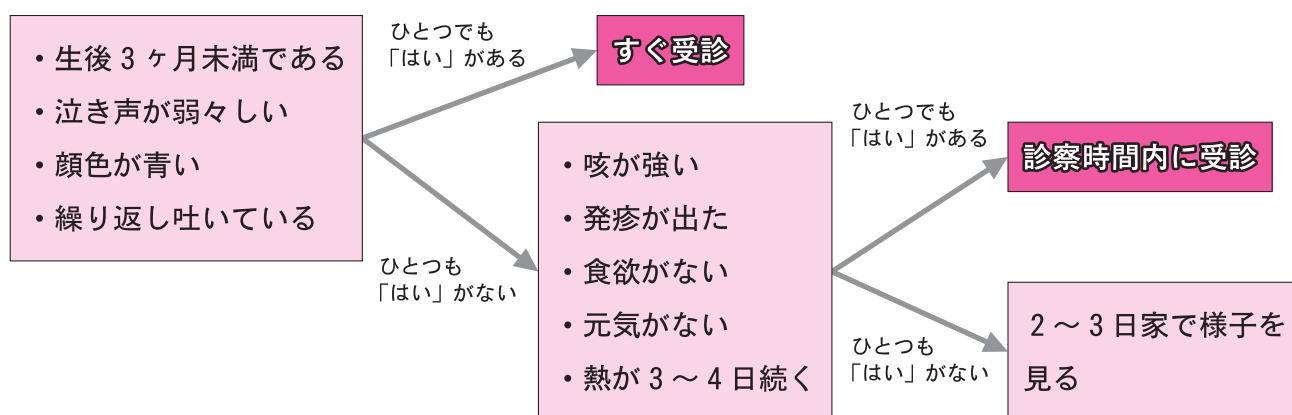
こどもが急に具合が悪くなると、家族はとても心配です。でも、こどもの病気は自然に治る場合も多く、どんな時に医療機関へかかればいいのか大体のことを知っていれば、あわてなくてもいいことが多いのです。

主な症状ごとに、どんな時に診察を受けたいかの目安をあげました。これを受診の時の参考にしてください。これ以外の場合にも、**ひどくぐったりしている（顔色が青い・泣き声が弱々しい）、意識がおかしい（呼びかけても反応しない）**と言った場合は**至急受診してください**。またははっきりした症状でなくても、家族から見て「ふだんと違って心配」と思われる時は、かかりつけ医へ電話で相談し、受診してください。



医師の診察が必要な時は、なるべく診療時間内にかかりつけ医にみてもらいましょう。こどもの病気もひとりひとり違います。なんでも相談できるかかりつけ医を持つことはとても大事です。

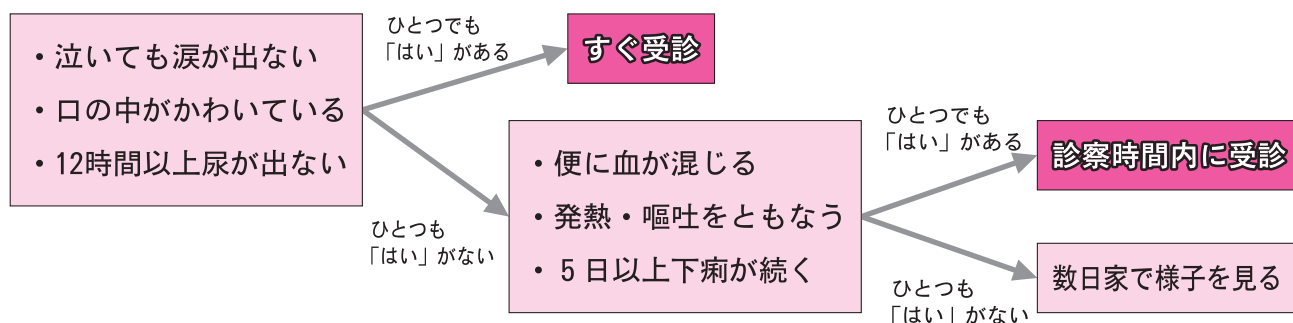
1. 発熱（38.0℃以上）



- ・熱が高いだけで脳に異常を起こすようなことはありません。生後3ヶ月以上で、元気も食欲もあり、他の症状も強くなければ、2～3日家で安静にしているだけで治ることもよくあります。
- ・寒がっている時は温めてあげましょう。熱は無理に下げる必要はありません。寒がっているなら温かくする、暑そうだったら薄着にする、冷やすことで気持ちがよく過ごせるなら冷やすといったことをしましょう。解熱剤も水分がとれて、眠れていれば、あわてて使う必要はありません。

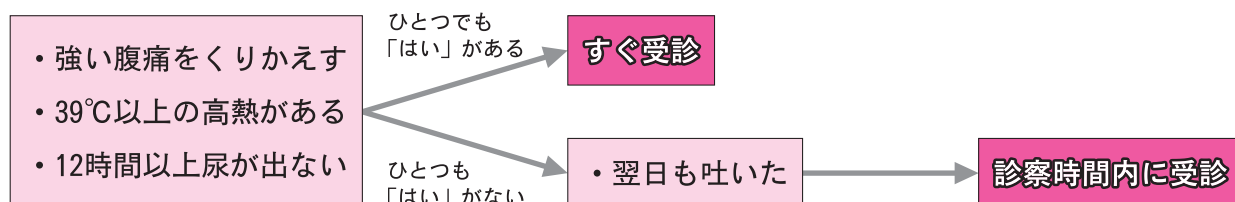


2. 下痢



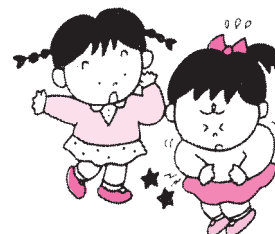
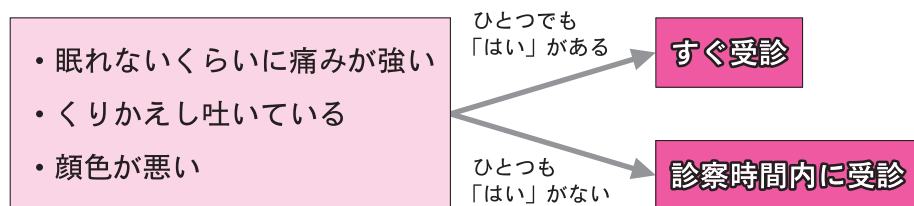
・子どもの下痢の多くは「おなかのかぜ」（ウイルス性胃腸炎・嘔吐下痢症などともいいます）。脱水になればほとんどは自然に治ります。

3. 嘔吐



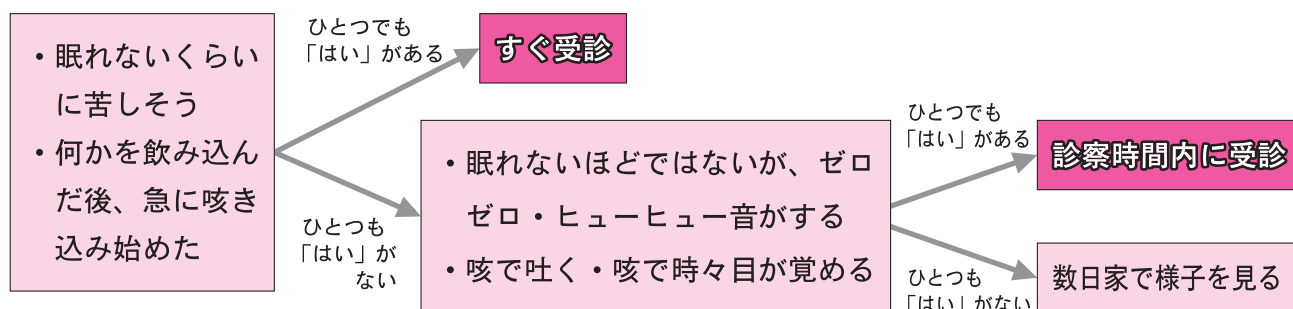
・ひどく吐いている時は何も与えず、吐き気が少しおさまってきたら、少しずつ（スプーン1～2口くらいからだんだん増やして）水分を与えましょう。

4. 腹痛



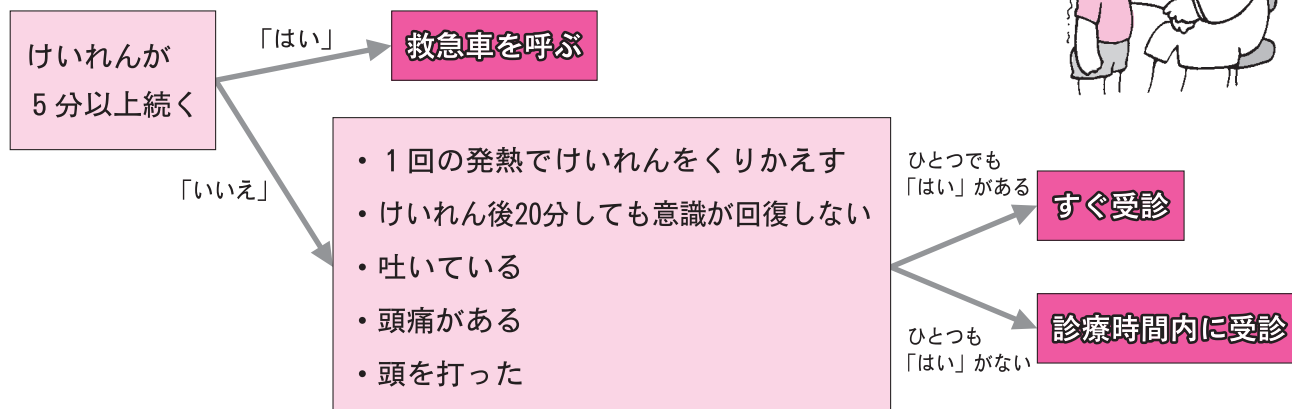
・腹痛の強い時、意外に多いのは便秘です。便がたまっている様子ならまず排便をうながしましょう。

5. せき



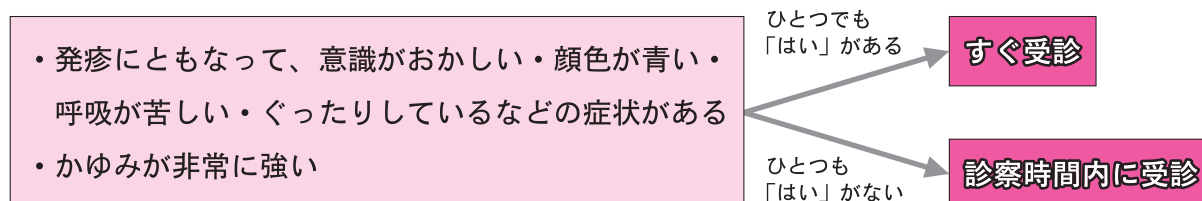
- 軽い咳で元気で食欲もあり、ふつうに眠れるようなら、家で様子を見るだけで自然に治ることもよくあります。

6. けいれん



- けいれんの応急処置：寝かせて顔を横に向けて様子を見ます。口に物を入れたり、たたいたり、水や薬などを飲ませたりしてはいけません。
- けいれんが数分程度で止まり、くりかえさず、意識が回復して、吐くことも頭痛もなければ、あわてる必要はありません。
- 子どものけいれんの多くは熱性けいれんですが、熱のないけいれんでも同様の対処をしてください。

7. 発疹



- 発疹そのものが急を要することはほとんどありません。アレルギーなどで、発疹にともなう他の症状が強い時はすぐに受診する必要があります。

8. 耳のいたみ



- 中耳炎の場合、痛みは数時間でおさまることが多いので、痛みが強ければ解熱鎮痛剤（熱さましの坐薬など）を使ってみましょう。

飯伊地区の休日・夜間小児医療体制

◆ 休日 9 : 00～18 : 00 → 休日当番医 ◆

〈日曜、祭日、年末年始（12月30日～1月3日）、お盆（8月14日～16日）〉

内科・外科・小児科・産婦人科（9 : 00～正午）の当番があり、新聞、又は飯田医師会ホームページ休日当番医予定表に掲載されています。

（休日夜間急患診療所でも診療をしています。9 : 00～12 : 30）

※電話をしてから受診してください。

◆ 夜間 19 : 00～22 : 00 → 休日夜間急患診療所（内科・小児科）◆

（〒395-0025 飯田市東中央通5-96

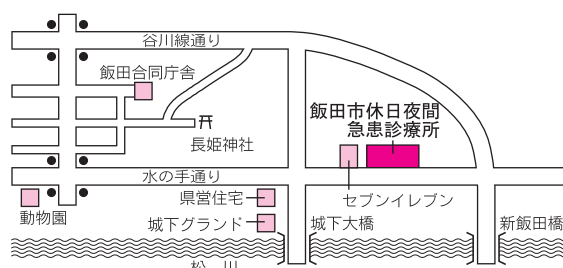
TEL 0265-23-3636）

休日：9 : 00～12 : 30

夜間：19 : 00～22 : 00（365日）

※診療時間終了間際の場合は電話でお問い合わせください。

※電話をしてから受診してください。



◆ 夜間 22 : 00～早朝 → 夜間輪番病院 ◆

内科・外科の輪番病院があり、内科輪番病院が小児の診察をします。ただし、内科輪番病院が小児を扱っていない場合、小児科医の診察が必要と判断した時は、他の病院の小児科に紹介します。（新聞、医師会ホームページには輪番病院は出ていません。）

◇休日夜間テレフォンセンター（**TEL 0265-23-3636**）でお知らせします。

24時間対応（22 : 00～翌朝8 : 30は音声案内）

＜利用の注意点＞

- ・とりあえず応急の対応をしますが、平日の診療とは同じにできない場合があります。
- ・時間によってはかなり混むこともあります。
- ・重症の患者さんが発生した場合は、そちらが優先になります。軽症の方は待ち時間が長くなる場合があります。

◆ 長野県小児救急電話相談 ◆

- ・電話番号 **#8000**
アナログ電話・IP電話から **026-235-1818**
- ・毎日19:00～翌日8:00
- ・受診に迷った場合に電話でアドバイスが受けられます。
- ・直ぐに受診を勧められた場合、医療機関の外来診療時間外の受診については上記を参考にするか **0265-23-3636** へ問い合わせてください。

◆ スマホで調べる こどもの救急 ◆

- ・日本小児科学会監修
- ・症状を選択すると対応へのアドバイスが表示されます。

<http://kodomo-qq.jp/>

